

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十國發行)

# 縣報

第百十九號

明治卅五年八月廿四日

# 和歌山縣

公文

○和歌山縣訓令甲第五十五號

郡	警	全	市	町
役所	署	署	役所	役場

明治三十一年二月訓令第二十九號度量衡取締ニ關スル事務心得第十一條(但書及第十二條ヲ左ノ通り追加ス)

第十一條

但町村長前項ノ報告ヲ爲ストキハ所轄郡長ヲ經由スヘシ

第十二條 郡長ハ所轄町村長ノ臨檢事務ヲ監督スヘシ

明治三十五年八月十九日

和歌山縣知事 藤 基 一 郎

○和歌山縣告示第二百五十四號

虎列拉病豫防ノ爲メ明治三十五年六月本縣告示第百六十五號中島根縣ノ次ニ廣島縣ヲ追加  
シ既設檢疫所ニ於テ本月二十日ヨリ船舶ノ檢疫ヲ施行ス

明治三十五年八月十九日

和歌山縣知事 椿 慕一 耶

○和歌山縣告示第二百五十五號

一 京都府下船井郡檜山字井尻ニ於テ牡牛一頭本月八日炭疽ニ罹リ全日斃死シ又兵庫縣下  
美方郡龍來村ニ於テ本月七日牝牛一頭氣腫疽ニ罹リ斃死セシ旨通知アリタリ

明治三十五年八月二十一日

和歌山縣知事 椿 慕一 耶

○和歌山縣告示第二百五十六號

虎列拉病豫防ノ爲メ左ノ通檢疫施行ノ旨通知アリタリ

明治三十五年八月二十一日

和歌山縣知事 椿 慕一 耶

一 島根縣ニ於テハ全縣下美濃郡ヲ發シ若ハ該地方ヲ經テ來ル船舶ノ檢疫ヲ施行ス其個所

左ノ如シ(本年八月告示  
二五〇號參照)

那賀郡 濱田港

八東郡 美保關港

周吉郡 西郷港

一 神奈川縣ニ於テハ香川縣愛媛縣島根縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ノ檢疫ヲ施行

縣報第百十九號

明治三十五年八月廿四日

第三種郵便物認可

二

ス(本年八月告示第  
二四五號參照)

一 宮崎縣ニ於テハ香川縣愛媛縣下ヲ發シ又ハ經由テ來ル船舶ニ對シ左ノ港ニ於テ檢疫ヲ施  
行ス

東曰杵那 彌島港

全 土々呂港

南那珂郡 油津港

全 彌島港

一 青森縣ニ於テハ大坂府兵庫縣岡山縣大分縣香川縣愛媛縣ヨリ來ル船舶ニ對シ檢疫ヲ施  
行ス(本年八月告示第  
二四一號參照)

一 愛媛縣ニ於テハ全縣下伊豫郡及香川縣島根縣地方ヲ發シ又ハ經由シテ來ル船舶ノ檢疫  
ヲ施行ス

一 熊本縣ニ於テハ徳島縣東京府大坂府兵庫縣岡山縣大分縣香川縣愛媛縣島根縣ヨリ來航  
ノ船舶ノ檢疫ヲ施行ス(七月告示第二  
三〇號參照)

一 高知縣ニ於テハ香川縣愛媛縣ヨリ來航ノ船舶ニ對シ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二  
四二號參照)

一 石川縣ニ於テハ島根縣ヲ發シ若ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ニ對シ檢疫ヲ施行ス(八月告示  
第二五〇號參照)

號參照)

一 警視廳ニ於テハ大坂府兵庫縣岡山縣大分縣山口縣熊本縣香川縣愛媛縣下ヲ發シ來ル船  
舶ノ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二二)  
三〇號參照)

一 德島縣ニ於テハ島根縣ヨリ來ル船舶ニ對シテ檢疫ヲ施行ス(本年八月告示第  
二五〇號參照)

一 宮城縣ニ於テハ香川縣愛媛縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ノ檢疫ヲ施行ス(八月  
告示第二五〇)  
號參照)

一 千葉縣ニ於テハ左ノ個所ニ船舶檢疫所ヲ增置シ本月十六日ヨリ之ヲ開始ス(八月告示  
第二五〇號參照)

安房郡鴨川町海岸

一 山口縣ニ於テハ島根縣下ヲ發シ又ハ經テ來ル船舶ノ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二  
五〇號參照)

一 岡山縣ニ於テハ大坂府兵庫縣大分縣ヨリ來ル者ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ハ本月十二日  
ヨリ香川縣愛媛縣島根縣ヨリ來ルモノハ全十五日ヨリ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二二  
三七號參照)

一 北海道廳ニ於テハ大坂府兵庫縣岡山縣大分縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ノ檢疫

縣報第百十九號

明治三十五年八月廿四日

第三種郵便物認可

三

ヲ施行ス(本年八月告示第  
二五〇號參照)

一 福岡縣ニ於テハ香川縣愛媛縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶ニ對シ檢疫ヲ施行ス  
(八月告示第二二  
五〇號參照)

一 三重縣ニ於テハ香川縣愛媛縣島根縣下ヨリ來ル船舶ノ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二  
四五號參照)

一 鳥取縣ニ於テハ大坂府兵庫縣岡山縣大分縣香川縣愛媛縣ヲ發シ若ハ全地方ヲ經テ來ル  
船舶ニ對シ檢疫ヲ施行ス(八月告示第二二  
三七號參照)

一 岡山縣ニ於テハ八月十六日ヨリ全縣下各驛ニ於テ汽車檢疫ヲ開始ス(本年告示第二  
三七號參照)

一 石川縣ニ於テハ八月十六日ヨリ左記ノ場所ニ於テ汽車檢疫ヲ開始ス

大聖寺停車場

金澤停車場

七尾停車場

一 靜岡縣ニ於テハ虎列拉爾有飼地ヨリ來ル汽車ニ對シ八月十六日ヨリ左ノ場所ニ於テ車  
車檢疫ヲ開始ス

濱松驛

靜岡驛

沼津驛

一 三重縣ニ於テハ虎列拉病有病地方ヲ發シ若ハ經過シ來ル旅客ニ對シ八月十六日ヨリ左ノ場所ニ於テ檢疫ヲ開始ス

拓植停車場

龜山停車場

桑名停車場

山田停車場

一 兵庫縣ニ於テハ京都大坂ノ二府及岡山縣ヲ發シ又ハ經テ來ル旅客ニ對シ左ノ場所ニ於テ本月十四日ヨリ檢疫ヲ開始ス

神戶驛

三宮驛

兵庫驛

神崎驛

姫路驛

上郡驛

一 愛媛縣ニ於テハ左ノ通縣令發布セリ

愛媛縣令第三十五號

虎列拉豫防上必要ニ付當分ノ間大和船漁船等ニシテ他府縣下ヨリ本縣下ニ來航シ又ハ歸航シタルトキハ所轄警察官署又ハ巡查部長派出所若クハ巡查駐在所ニ届出臨檢ヲ受ケタル後ニアラザレハ他ノ地方ニ航行シ又ハ他船ト交通シ若クハ乗組人ヲ上陸セシメ又ハ物件ヲ陸上スルコトヲ得ス

本令ニ違背シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年八月十五日

愛媛縣知事 本部 泰

○和歌山縣告示第二百五十七號

本縣農事講習會規則左ノ通り相定ム

明治三十五年八月二十一日

和歌山縣知事 梅 基 一 郎

農事講習會規則

- 第一條 本會ハ農事ノ改良發達ヲ圖ランカ爲メ農業ニ關スル學理ヲ授クルモノトス
- 第二條 本會ハ每郡ニ各一箇所ヲ開設ス
- 第三條 本會ノ講習期ハ一箇所ニ週間トシ本縣農事巡回教師ヲ以テ講師ニ充ツ
- 第四條 講習科目ヲ定ムルコト左ノ如シ
  - 一、土壤學
  - 二、植物生理學
  - 三、肥料論
  - 四、土地改良論
  - 五、病蟲害論
  - 六、米麥栽培論

前項ノ科目ハ開設地ノ情況ニ依リ追加又ハ變更ヲ爲スコトアルヘシ

第五條 左ノ要件ヲ具備スルニテアサレハ講習生ト爲ルコトヲ得ス  
 一、年齢滿十五年以上ノ男子ニシテ現今農業ニ從事シ若クハ將來從事スヘキモノ  
 二、高等小學第二級課程ヲ修了シ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノ  
 第六條 講習ヲ受ケントスル者ハ開期二十日前ニ開會地所管郡長ニ願出許可ヲ受クヘシ但  
 ニ時宜ニ依リ人員ヲ制限スルコトアルベシ  
 第七條 講習科目全部ヲ修了シタルモノニハ講習證書ヲ授與ス  
 第八條 講習生ニシテ講習ノ妨害トナルヘキ行爲アリト認ムルトキハ退會ヲ命スルコトアル  
 第九條 講習生各自ニ關スル費用ハ自辨トス  
 第十條 講習合ノ位置及開期并ニ講習生心得ハ別ニ之ヲ定ム  
 ○和歌山縣告示第百五十八號  
 本年三月當縣告示第七十一號農業講習會位置區域表中那賀郡長谷毛原村ノ一項取消ス  
 明治三十五年八月二十二日  
 和歌山縣知事 椿 泰一 郎

○正 誤

明治三十五年五月訓令甲第二十六號土木費總計表發送期日翌々年度二月三十一日限トアルハ  
 四月一日限ノ誤  
 明治三十五年八月二十二日  
 和歌山縣  
 縣報第百十九號 明治三十五年八月廿四日 第三種郵便物認可 五

○町村長及助役ノ異動

東牟婁郡明神村有給助役 湯 口 信 平  
 伊都郡河根村村長 刀 福 富 太 郎  
 明治三十五年八月二十日認可

○觀 測

明治三十五年八月十九日ヨリ三日間當地氣象概

種 目	八月十九日		八月二十日		八月廿一日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五六耗三	七五七耗七	七五五耗一	七五七耗一	七五八耗二	七五六耗三
平均溫度	二八度二	二五度七	二七度七	二六度七	二四度六	二五度七
最高溫度	三二度九	三〇度六	三二度九	三一度〇	二七度八	三〇度九
最低溫度	一二度九	二〇度二	二二度一	二二度五	二二度〇	二二度一
最多風向	南	北々西	南	北	東北東	北東
平均風力	五米四	二米五	四米九	三米三	一米九	二米〇
天 氣	晴	晴	晴	晴	雨	晴

明治三十三年八月五日第三種郵便物認可

縣報第百十九號

明治三十五年八月廿四日

第三種郵便物認可

六終

雨 雪 量	記 事
○耗四	午前〇時 二十三分 ヨリ全五 時十分迄 微雨斷續
一耗〇	午前六時 二十七分 ヨリ全七時 十五分迄 微雨午後 七時十分 ヨリ微雨 午前五時 四十五分 ヨリ全六 時廿分迄 并午後五 時廿分ヨ リ全六時 十五分迄 雷鳴アリ
一三耗三	前日來ノ 降雨午後 六時二十 分迄斷續

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十五年八月廿三日印刷  
明治三十五年八月廿四日發行

(重刊)

和歌山縣

印刷人  
印刷所

和歌山市拾壹番丁十三番地  
中村屋  
和歌山縣十二番丁十三番地  
和歌山縣報社印刷部